

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和4年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	22,617	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,492	人
			利用者の1日の平均労働時間数	6.5	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～9月）					
前々年度（令和3年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	29,210,939	円	利用者に支払った資金総額	23,918,634	円
			収支	5,292,305	円
前年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	30,535,426	円	利用者に支払った資金総額	24,593,215	円
			収支	5,942,211	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）					
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	0名	◎職員として登用した人数	0名	◎在宅勤務を行った人数	0名
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制を活用した人数	0名	◎短時間勤務に従事した人数	0名	◎時差出勤制度を活用した人数	0名
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎時間単位取得を活用した人数	0名	◎傷病休暇等を取得した人数	0名		
◎計画的付与制度を活用した人数	15名				
※取得した制度	計画的付与制度				
取得した期間	4月1日～3月31日				
取得日数・時間	199.5日 1,197時間				
(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載					
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している		◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	0回	◎先進的事業者の視察・実習の実施は可能	
◎研修実施回数 外部 0回/内部 各1回				◎他の事業所の視察・実習を受け入れは可能	
対象職員数（利用者研修）	15人			※視察・実習については、要請があれば協議のうえ実施を検討することとしているが、令和4年度については実績なし。	
うち研修受講者数（利用者研修）	15人				
対象職員数（主任研修）	6人				
うち研修受講者数（主任研修）	6人				
実施日（利用者研修 2/22・主任研修 10/28）					
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会等への参加回数	0回	◎職員の人事評価制度は整備していない。		◎ピアサポーターを配置していない。	
		ただし、賞金向上計画に基づく時間給の加算制度あり。			
		賞金向上計画は、令和2年度から運用開始			
		賞金向上計画の対象職員数		15名	
		うち時間給の加算を行った者		6名	
		当該制度の周知方法		運営規程に明記しており、事務所内に掲示。	
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている。		◎国際標準化規格が制定したマネジメント認証を受けていない。			
※評価を受けた日	令和3年1月8日				
第三者評価機関	株式会社日本生活介護				
(※) 実績のうち1事例を記載					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、